



2022年1月28日

各位

上場会社名 アルプスアルパイン株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 CEO 栗山 年弘
(コード番号 6770 東証第1部)
問合せ先 経営企画統括部 統括部長 池松 裕史
TEL (03)5499-8026(IR部門直通)

2022年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年3月期における通期連結業績予想について、以下の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1)2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当り当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2021年10月28日発表)	775,300	28,000	26,000	13,000	62.75
今回修正予想 (B)	785,000	30,500	30,500	16,000	77.23
増減額 (B-A)	9,700	2,500	4,500	3,000	14.48
増減率 (%)	1.3	8.9	17.3	23.1	23.1
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	718,013	13,109	13,227	△ 3,837	△ 18.72

(2)修正の理由

当第3四半期連結会計期間は、期初から継続している物流費及び部材等の高騰や、自動車市場における半導体をはじめとした部品不足の影響が長期化している中で、ゲーム市場及びスマートフォン市場の好調により、ゲーム機やモバイル機器に搭載されるコンポーネント製品が堅調に推移しました。また、為替が想定(1米ドル=110円、1ユーロ=130円)より円安基調で推移したことに加えて、物流事業(株式会社アルプス物流(東証1部))が好調な業績を背景に上方修正したこと等により、連結業績は堅調な結果となりました。

2022年3月期通期連結業績予想については、当第3四半期連結累計期間の実績に加え、第4四半期連結会計期間は新型コロナウイルス変異株の急速な感染再拡大や半導体不足の長期化懸念、更に物流費の高止まりなど、世界経済の先行きは依然として不透明な状況が続くことを予想しておりますが、ゲーム機やモバイル機器に搭載されるコンポーネント製品が引き続き堅調に推移する見込みとなりました。

こうした状況を業績予想に織り込み、2021年10月28日に公表した連結業績予想における売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益をそれぞれ修正いたします。

なお、第4四半期の為替レートについては、1米ドル=113.00円、1ユーロ=128.00円にて試算を行っています。

(注意事項)

上記に記載しました予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しています。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上